

平成20年度事前評価 研究評価結果報告書

平成20年度事前評価
山形県試験研究機関試験研究課題
山形県試験研究機関業務課題

平成20年10月
山形県研究評価委員会

平成20年度山形県試験研究機関試験研究課題 事前評価結果報告書

平成20年10月山形県研究評価委員会

1 平成20年度県試験研究機関実施予定課題の事前評価

(1) 評価の視点

県試験研究課題の実施予定課題の評価にあたっては、目的の明確性、研究進度に応じた熟度、成果波及の可能性、研究手法の妥当性に関して、課題の設定や研究計画の内容について評価を行った。また、業務課題にあつては、業務の合目的性、業務の発展性、業務の戦略性、業務の機関適格性について評価した。

(2) 評価の実施課題と方法

平成20年度実施予定課題で平成20年度の競争的資金への応募等により、新たに研究に取り組む課題のうち、これまでに研究評価を受けていない課題について、書面により評価を実施した。課題内訳は、公募型研究が1課題、業務課題が4課題であった。

2 事前評価の結果について

個別課題毎の評価結果と評価委員会による助言・指導意見については、報告書資料(表1～2)のとおりである。事前評価を実施した課題については、評価結果およびコメントを付して県のホームページで公表する。

表1 平成20年度 県試験研究機関試験研究課題（公募型課題） 事前評価

整理番号	区分	研究課題名	試験研究機関	外部評価結果	評価委員会助言・指導
1	公募	イネの高温障害における気象・稲体要因解明と対策技術の構築	農業総合研究センター 農業生産技術試験場 庄内支場	○	地球温暖化による品質障害を回避、軽減する対策の一つとして注目できます。実験方法や年次計画を明確にしたうえで、研究を進めていただきたい。

表2 平成20年度 県試験研究機関業務課題 事前評価

整理番号	区分	研究課題名	試験研究機関	外部評価結果	評価委員会助言・指導
1	業務	レジオネラニューモフィラに対するVNTR型別解析	衛生研究所	可	肺炎などの感染症を引き起こすレジオネラ菌の遺伝子を短時間で判別する方法の確立を目標とした価値ある研究であり、良い成果が出ることを期待します。
2	業務	東北地域イノベーションネットワーク創出共同体形成事業	工業技術センター	可	各地域が、その特色を活かしたイノベーションを創出するために共同化とネットワーク化を図る事業として評価します。各地域の役割を明確にし、有機的に連携することにより、将来の発展に期待します。
3	業務	ものづくり企業技術開発支援共同研究	工業技術センター	可	「MEMS型生体用インピーダンスプローブの開発」：これまで積み重ねてきた研究をさらに進め、神経細胞の電位測定の実用化に貢献することを期待します。 「米織袴生地等を活用した新しい室内履き及び関連商品の開発」：商品コンセプト、マーケティング、デザインなどを十分に検討するとともに、企業と工業技術センターとの役割分担を明確にしながら研究を進めていただきたい。
4	業務	超精密加工テクノロジー共同研究	工業技術センター	可	工業技術センターの有する超精密加工技術を生かし、地域産業のレベルアップに貢献していただきたい。